

# 自治会連合会理事会（12月）議事録

日時 令和7年12月5日（金）午後4時～  
場所 市役所3階3A会議室

## 1 あいさつ

## 2 議 題

### (1) 市等協議事項

#### ① 地域安全ニュースについて【回覧】

(伊勢原警察署生活安全課 署員)

- ・犯罪認知件数の増加:刑法犯総数は472件となり、増加率が23.9%に達している。乗り物盗や特殊詐欺は特に増加傾向が見られるので注意して欲しい。
- ・防犯対策として、光（人感センサー、防犯カメラ）、音（防犯砂利など）、時間をかける（補助錠、防犯フィルム）の3つのキーワードによる対策が有効である。

#### 【質疑応答】

Q:狙われやすい家の傾向はあるか。

A:無施錠の家が特に狙われやすいが、施錠していても注意して欲しい。

#### ② 令和8年伊勢原市出初式について【周知】

(警防課 河野課長)

- ・消防職員の士気高揚と消防力の公開を目的に、1月11日、運動公園にて開催。（雨天時は10時から式典のみ、市民文化会館で実施）
- ・第1部（式典）は9時30分から、第2部（消防演技など）は10時20分から。

#### 【質疑応答】

Q:今年の消防の演技は、どこの分団が演技するか決まっているのか。

A:今年は隔年で実施される大会がないため、特定の分団は決まっていない。

#### ③ 新春市民の集いの不開催及び名誉市民の議案提出について【報告】

(秘書課 松尾係長)

- ・新春市民の集い:昨今の市民の過ごし方の変化などを受け、本年より開催しない運びとなった。
- ・名誉市民:高山松太郎前市長の名誉市民の議案が12月4日の議会で可決された。贈呈式は、令和8年3月1日（市制記念日）及び3月3日の市制55周年表彰式において実施予定。功績は1月1日発行の広報や市ホームページで周知する。

#### 【質疑応答】

Q:例年行われていた叙勲等の方々の紹介はどうなるのか。

A:叙勲者については、例年通り広報にて周知を継続する。

#### ④ 令和7年度いせはら男女共同参画フォーラムの開催について【回覧】

(人権・広聴相談課 守屋課長)

- ・令和8年2月25日、伊勢原市民文化会館小ホールにて開催する。講師に伊是名夏子氏を招き、障害女性の視点から誰もが輝く社会のヒントについて講演いただく。
- ・入場無料、事前申し込み不要（当日受付）。
- ・周知のため回覧をお願いしたい。

⑤ 伊勢原市民生委員児童委員だよりについて【回覧】

(地域福祉推進課 小形課長)

- ・地域に身近な相談者（福祉、子育て等）がいることを周知するため、民生委員児童委員だより第31号を12月1日付けで発行する。
- ・各地区の委員の活動内容などを掲載している。回覧をお願いしたい。

【質疑応答】

1. 委嘱式典における自治会への配慮について

Q: 民生委員の委嘱式で自治会連合会会長の挨拶がなかったが、すべきではないか。

A: 民生委員の推薦には自治会に協力していただき大変感謝している。挨拶については次回改選時には改めたい。

(関連意見)

- ・委嘱式の進め方について：委嘱式で議員を先に紹介され、壇上の自治会長の挨拶がなかった点などは、行政が自治会に対し深く考えていない表れではないか。
- ・現職の理事が役員として紹介されないと自治会が関わっていないと思われるため意識して対応して欲しい。

2. 民生委員推薦における自治会関与の根拠と周知方法について

Q: 民生委員の推薦は自治会が苦慮しているにもかかわらず周知されていないように感じる。自治会から推薦が必要であることの法的な根拠はあるのか。

A: 法的な根拠はない。国や県からの通知により、民生委員の選任にあたっては地域から選出することになっており、地域の代表として自治会から選任いただいている。

Q: 自治会長が関与していることがわかるよう、今後は「民生委員児童委員だより」の内容を修正してほしい

A: 広報委員会に意見を伝え、内容に反映できるよう検討する。

Q: 民生委員児童委員だよりの「民生委員児童委員やってみませんか」という記事は、選任後ではなく、自治会が推薦依頼する前に掲載すべきではないか。

A: この記事は民生委員に興味を持ってもらうための記事であり、一斉改選の時期（12月1日）に合わせて作成している。作成時期の変更は今後検討したい。

3. 委員の欠員状況の周知と市のフォロー体制について

Q: 民生委員に欠員が多数出ている現状を市民に周知すべきであり、市としてどのようにフォローするのか。

A: 確定的な欠員数を掲載することは難しい。欠員地区については引き続き依頼する。担当者が直接説明に出向くなど、推薦活動のフォローを検討する。

(関連意見)

- ・自治会は多くの委員選出（民生委員や青少年指導員、消防団など）を依頼されており、その負担は大きい。行政にはその大変さを理解し、式典での対応を含め、何らかのフォロー策を打ってほしい。

⑥ 令和8年伊勢原市はたちのつどいについて【周知】

(こども若者支援課 増田課長)

- ・令和8年1月12日、伊勢原市民文化会館大ホールにて開催。
- ・対象者数は950人で、初めて1,000人を下回っている状況である。

【質疑応答】

Q: 青少年指導員の選任は、自治会長が選任しなければならないという規則の定めはあるのか。

A: 規則では、1自治会あたり1名という規定はあるが、自治会長が選任するとは明記されていない。

## (2) 連合会協議事項

### ○ 自治会連合会が検討すべき課題について

- ・自治会連合会が検討すべき課題について、担い手不足解消に向けた取り組みとして下記6項目が提案され、意見交換が行われた。

### ① 情報発信の強化

- ・提案内容：市HP内の連合会ページの見直し、独自HPの立ち上げ検討。  
紙ベースの広報誌の発行（年2回程度）

#### 【協議内容】

- ・紙媒体の発行は、編集が必要で自治会長の負担が大きいという懸念が示された。
- ・記事作成の負担を軽減するため、既存の各自治会のHP記事をピックアップして活用する案が提案された。
- ・負担軽減や費用対効果の観点から、市の広報紙の利用が最も有効ではないかという意見が多く出された。
- ・自治会が様々な活動（福祉、防犯など）を担っているという情報を市民に発信し、必要性を訴えるべきであるという意見が出された。

### ② 自治会長の手引きの改定

- ・提案内容：自治会長業務の引き継ぎの現状を把握し、特に繁忙期（3月～6月）の対応を手厚くしたマニュアルを作成する。

#### 【協議内容】

- ・より分かりやすく、実務に即したマニュアルを作成していくこととなった。

### ③ 自治会の負担軽減に向けた市長への提言

- ・提案内容：行政からの委員選出依頼や回覧依頼などの依頼事項を整理・削減し、自治会の負担軽減に向けた提言を市長に対して行う。

#### 【協議内容】

- ・提言書の内容は、事前に自治会連合会と調整した上で流すべきという意見があった。

### ④ 自治会加入パンフレット（加入届）の見直し

- ・提案内容：平成23年からデザインを変更していない加入パンフレットを、他市町村を参考に見直し、住民訴求力を向上させる。

#### 【協議内容】

- ・特に若い世代に響くデザインに見直すこととなった。現パンフレットの在庫量が多いため、将来的な課題として対応することが共有された。

### ⑤ J:COMとの協定による地域防犯力の向上

- ・提案内容：J:COMとの協定による防犯カメラの設置に向けた調整を進める。

#### 【協議内容】

- ・連合会との協定が必須ではないため、単位自治会での協定も可能である点を踏まえ、連合会としての方針決定を今後調整することとなった。

### ⑥ 神奈川県宅地建物取引業協会（湘南支部）との協定

- ・提案内容：不動産業者と協定を結び、新規入居者に対する自治会加入を促進する調整を進める。

#### 【協議内容】

- ・他市での実施例があり、新規入居者への加入促進は必要な取り組みであると共有された。

(3) 意見交換

3 その他

○次回理事会 1月20日(火) 午後2時から 市役所2階2C会議室

○地区定例会の日程確認

4 閉 会